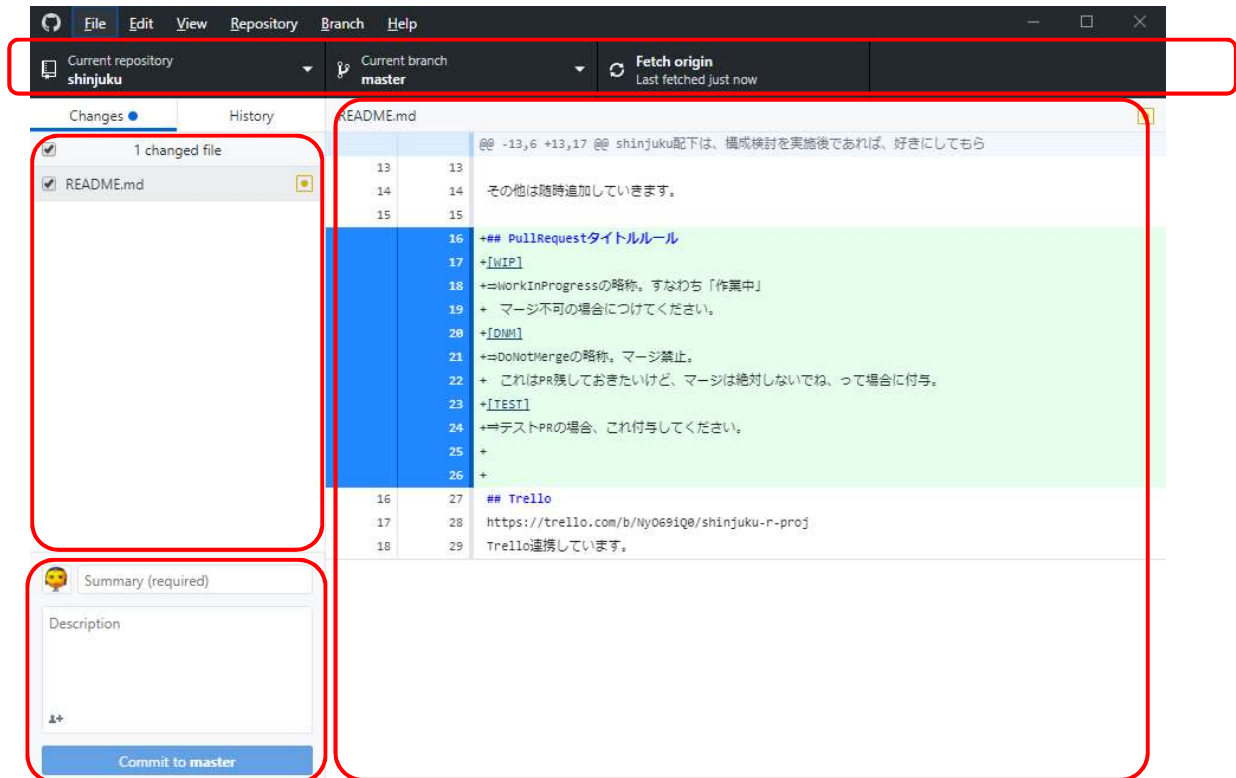


# R-Shinjuku-Proj (新宿チャレンジプロジェクト)

## GithubDesktop 利用手順

### 1. 画面各部説明



- ① リポジトリ・ブランチ・フェッチの各ボタン部
- ② ファイルリスト部
- ③ コミット部
- ④ ファイル比較結果部

## 2. 操作内容説明

### ① リポジトリ・ブランチ・フェッチの各ボタン部



#### Current repository

現在選択表示しているリポジトリの名称

#### Current branch

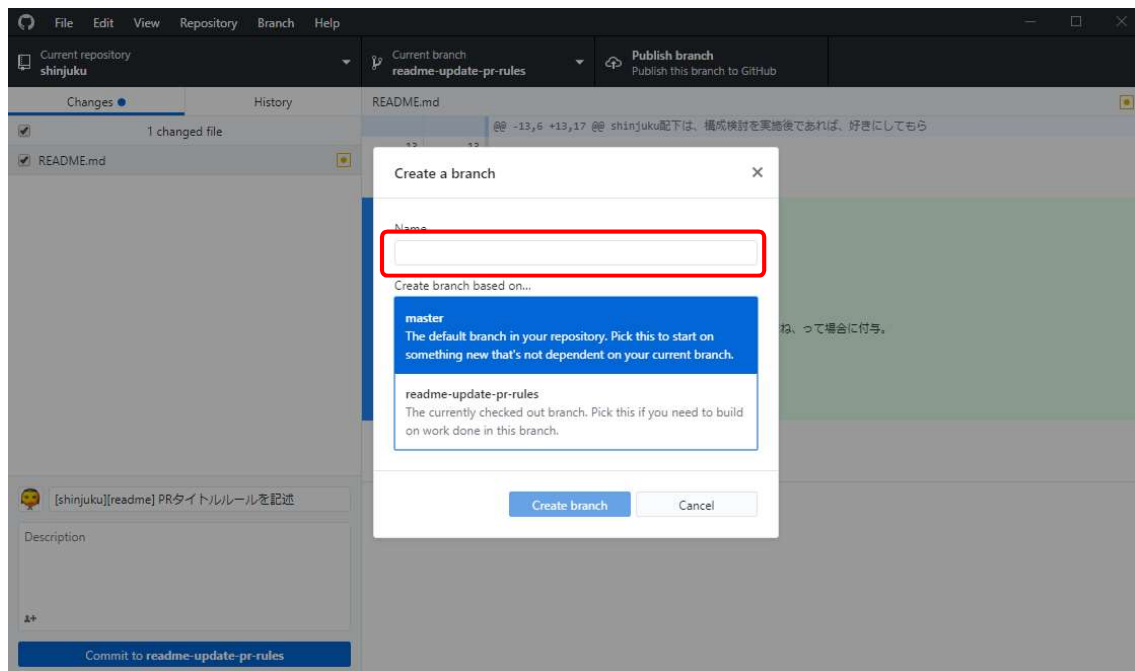
現在選択表示しているブランチの名称

#### Fetch origin

各選択表示状態の「リポジトリ」⇒「ブランチ」をローカルへ更新する

⇒作業中にコミット（マージ）された場合に、最新にするために押します。

## ② ブランチの作成



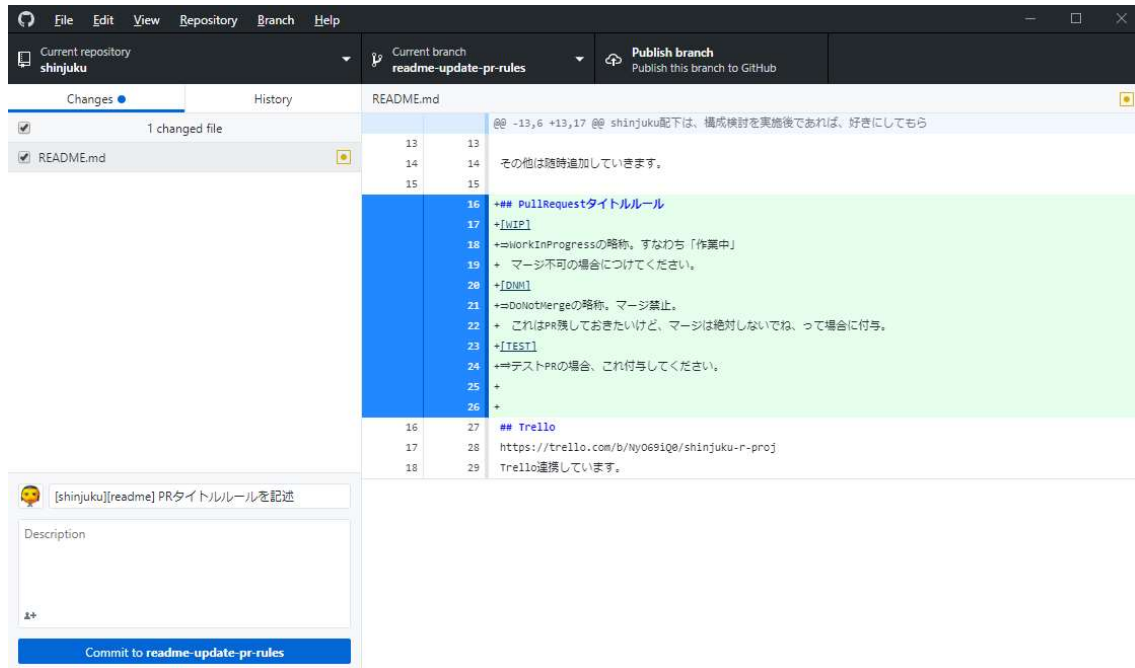
作業後、master ブランチへの更新ではなく、新たにブランチを作成して、そこに対してコミットをかけるようにしてください。

メニューから、[Branch]->[New Branch] を選択すると、上図の状態になります。

赤枠の中に、任意のブランチ名称を入れて、master を選択した状態で [Create branch] 簿ボタンを押下してください。

これにより、ローカル環境の該当ディレクトリが、任意で作成したブランチとして設定されます。

### ③ 差分リスト表示からコミット

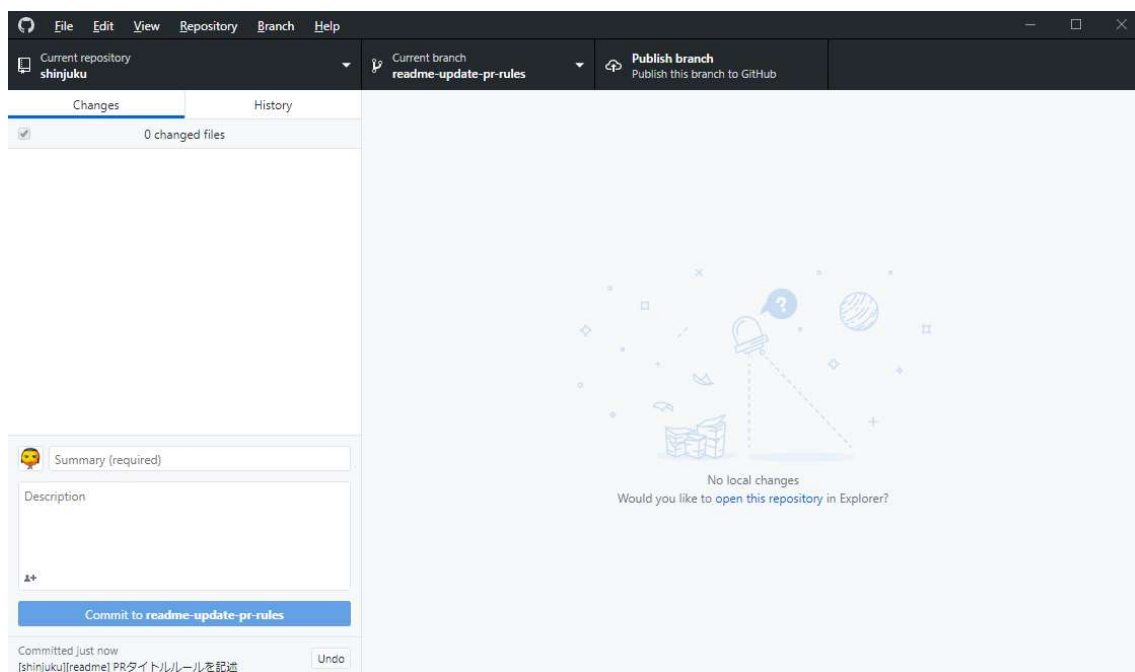


実際に作業を行ってから、GithubDesktopに戻ると、差分ファイルリストが更新されます。

差分リストを確認し、修正した箇所が表示されているかどうかを確認してください。

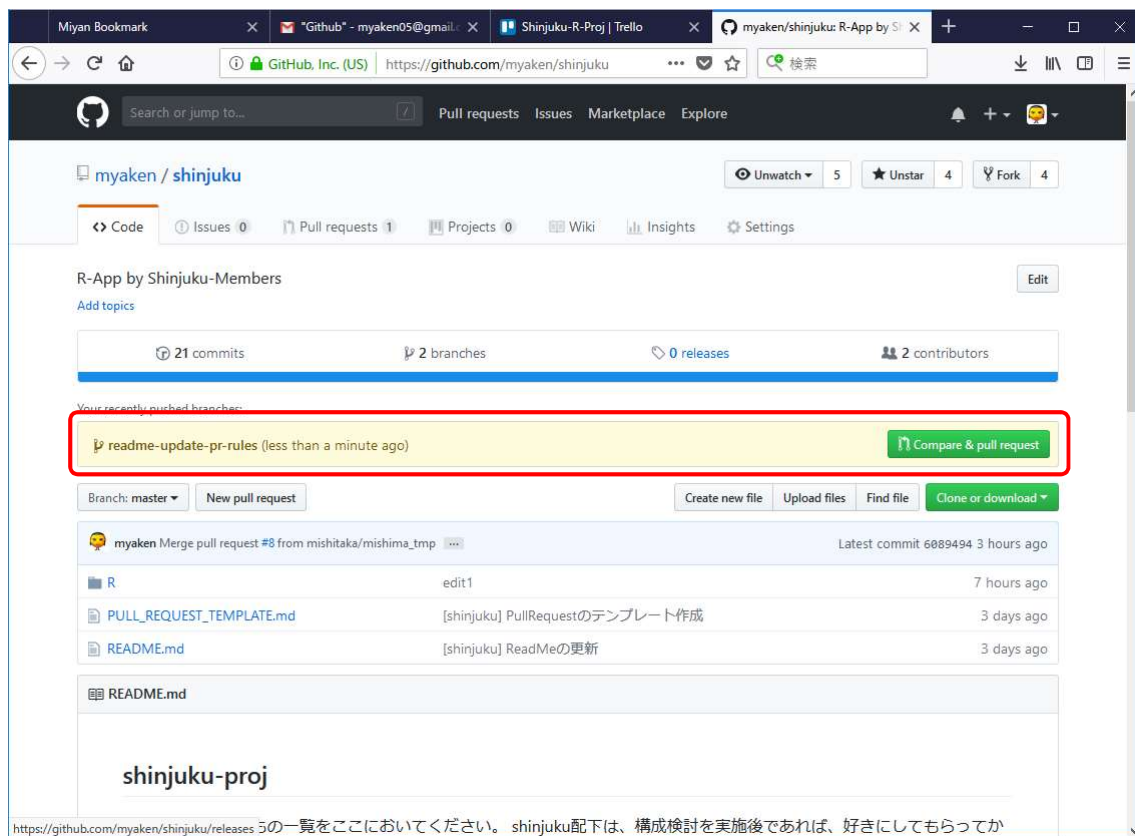
左下に、コミットのタイトル（PullRequestのタイトルではありませんが、反映されます）を入力して、[Commit to <Branch Name>]の青いボタンを押してください。

これにより、新規コミットが作成され、そのブランチとの差分比較の結果、差分がなくなる、という状態になります。（下図を参照）



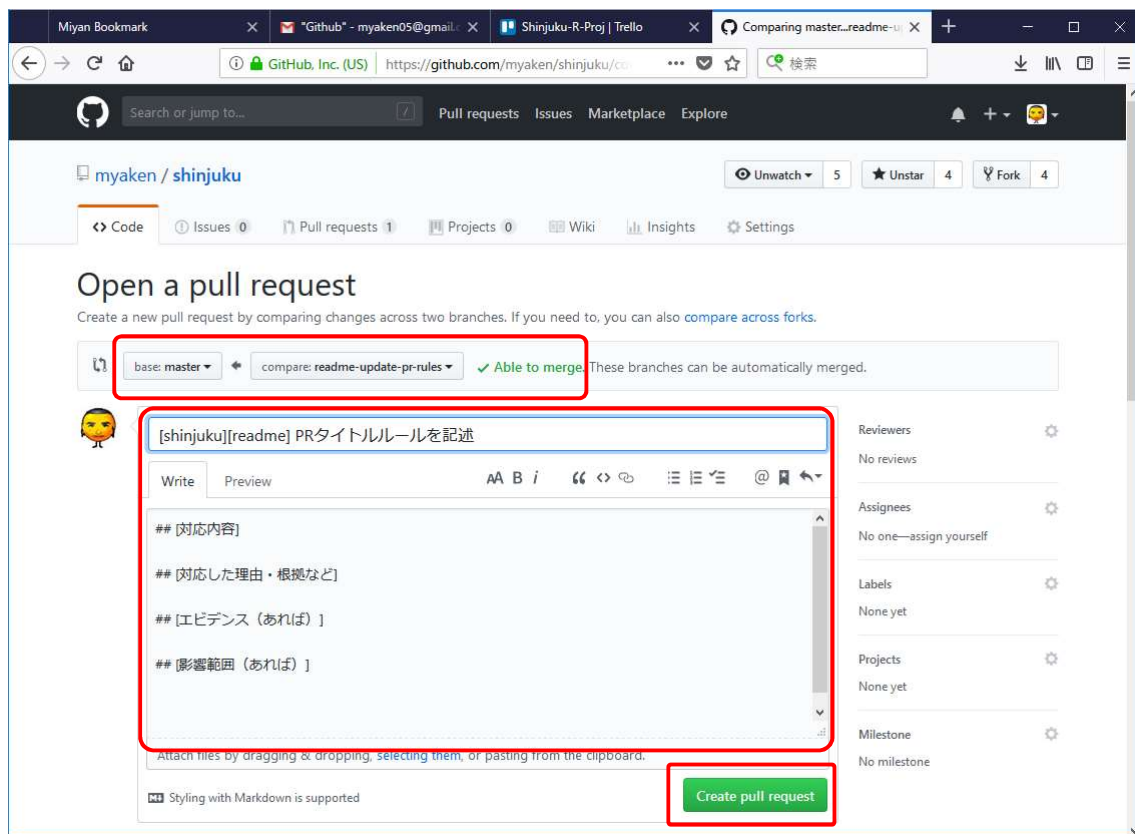
なお、コミット後に、再修正をしても、同様の作業をすることで、1つのPullRequestにまとめることができます。

#### ④ Github の起動



ここで Github の本体をログインしてリポジトリを見ると、画面の赤枠あたりに、新規ブランチが作成されたことを示すメッセージが表示されています。

この右側の [Compare & pull request] ボタンを押下すると、PullRequest 作成画面へ遷移します。(⇒次ページへ)



#### 【確認・作成手順】

- ① Base:<branch name> が [master] もしくは、指定されているベースブランチ（マージ先）になっていること
- ② Compare:<branch name> が、自分が作成したブランチ（作業ブランチ）になっていること
- ③ PullRequest タイトルを入力
- ④ コメント欄を入力、内容に応じてエビデンス（スクリーンショット）などを取得し、貼付する。
- ⑤ [Create pull request] ボタンを押下し、PullRequest を作成⇒下図の画面となり、PullRequest 作成は完了

